















杜と泉と歴史の道

水戸のロマンチックゾーン ガイドマップ

史跡と自然がたくさん！

ウォーキングにおすすめ！

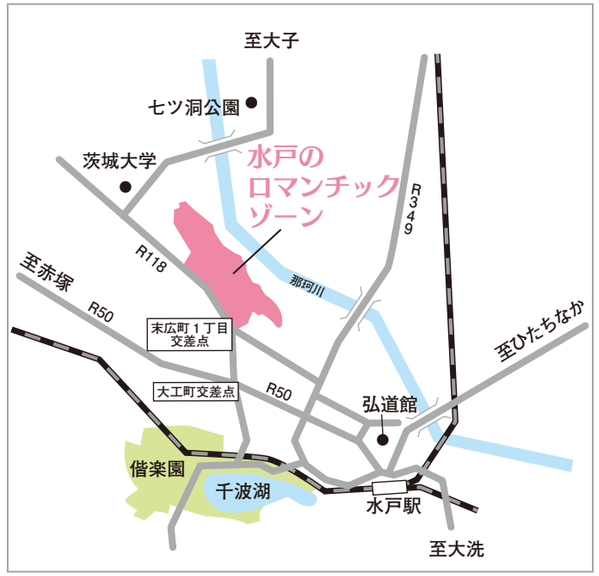








お問合せ
保和苑周辺史跡観光連絡協議会
水戸市産業経済部観光課　〒310-8610水戸市中央1-4-1
【TEL】029-232-9189　【FAX】029-232-9232



アクセス情報

鉄道利用の場合

品川駅 東京駅 上野駅	特急利用 1時間～1時間20分 上野東京ライン・JR常磐線	水戸駅	15分 茨交バス (※)	保和苑
小山駅	1時間20分 JR水戸線			
いわき駅	特急利用1時間 JR常磐線			
仙台駅	特急利用3時間30分 JR常磐線			

(※) 水戸駅北口7番のりばから茨大前行きで15分、「保和園入口」下車後、徒歩4分

自動車利用の場合

東京都内	1時間30分 常磐自動車道	水戸IC	20～30分 一般道	保和苑
栃木都賀JCT	1時間10分 北関東自動車道・ 常磐自動車道			
いわき中央IC	1時間30分 常磐自動車道	水戸北スマートIC (ETC専用)	20～30分 一般道	

保和苑

水戸のロマンチックゾーンの中心に位置する保和苑。四季折々の変化をお楽しみください。

夏 Summer





まつり Festival



光台寺 浄土宗

天正11(1583)年に佐竹義宣が開基、雲雪上人が開山しました。最初は水戸城西新本町(現在の栄町)にありましたが、寛文年中(1661～1673年)に徳川光圀公の命により現在の場所に移されました。



曝井(さらしい)

愛宕山古墳の西方、北に下る滝坂の中程、曝台といわれる右手にあり、「千歳湧く曝井の泉」と郷土かるたに選定された1,200年の歴史を秘めた萬葉ゆかりの湧き水です。



愛宕山古墳(国指定史跡)

6世紀初期の築造と考えられる愛宕山古墳は、那珂川の西岸に展開する河岸丘上に立地する墳丘全長136.5mに達する大前方後円墳で、有段の墳丘と見事に長く延びる前方部、東方・北西の一部に堀を残し古式形態を保ち、築造当時の面影を十分現代に伝えています。

愛宕神社 御祭神　火之迦具土神

愛宕神社は、京都の愛宕神社よりその霊を分けていただき平安時代に創建された由緒ある神社です。境内地は愛宕山古墳に位置し、古代より霊験あらたかな場所です。



水戸市マスコットキャラクター
「みとちゃん」

那珂川

神明水

水戸八幡宮 1

大銀坂

水戸芸術館方面

お茶の水
湧水群

中村彝(画家)の墓

祇園寺 2

七曲坂

展望台

茨城中・高校

そば店

江林寺墓地(祇園寺)

山村暮鳥の墓

コンビニ

保和苑 5

山村暮鳥詩碑

金子兜太殉碑

藤田東湖の墓

関鉄之介の墓

二十三夜尊桂岸寺

回天館 3

格さんの墓 8

延命地蔵尊 4

回天神社 7

常磐共有墓地 6

水戸殉難志士の墓

仁王門

一盃山神社

新坂

古墳跡

ステンドグラス

御葉付公孫樹

洋菓子店

コンビニ

人形店

末広町2丁目

神力稲荷大明神

あじさい通り

国道118号

県道342号

千波湖 水戸駅方面

コンビニ

栄町2丁目

常磐大学高校

茨城高校入口

〒郵便局

いきいき交流センター「あじさい」

広場

広場

県立水戸商業高校

和菓子店

人形店

保和苑入口

水戸女子高校

木桶製造

そば店

上水戸入口

菊地幽芳(明治の文豪)の墓

光台寺 12

鮨・割烹

茨城大学方面
(水戸北スマートI.C.方面)

曝井 11

愛宕山古墳 9

愛宕神社 10

坂

水戸のロマンチックゾーン

⑦回天神社 ③桂岸寺 ⑤保和苑 ②祇園寺 ①水戸八幡宮
⑪曝井 5分 ⑩愛宕神社 10分 ⑥常磐共有墓地 10分 ⑫光台寺 5分

●回遊ルート／約3.8km(徒歩観覧1時間30分)

水戸駅北口と南口、千波公園にレンタルサイクル貸出所があります。



回天館

館内には、天狗党の資料などが展示されています。扉や板壁などには、牢居していた人々の血書の文字が散見され、当時押し込まれていた武田耕雲斎らが処刑されるまで拘置されていた当時を偲ぶことができます。
[休館日：月・火・金曜日]



回天神社と水戸殉難志士の墓(水戸市指定史跡)

安政の大獄、桜田門外の変、坂下門外の変以後、国のために殉じた1,785名の志士の霊を慰めるとともに、後世に伝えるため昭和8(1933)年に忠魂塔が建てられました。さらに昭和44(1969)年には明治維新100年を記念し、回天神社が造営されました。



常磐共有墓地(水戸市指定史跡)

寛文6(1667)年、徳川光圀公によって創設された墓地。墓地内には、水戸黄門でおなじみの「格さん」のモデル安積澹泊(あさかたんぱく)をはじめ、後期水戸学の中心をなした藤田幽谷・東湖父子ら烈士の墓が立ち並び、水戸藩の歴史に接することができます。



保和苑 (あじさいの時期)

名前の由来は、遠く元禄時代、徳川光圀公が寺の庭を愛されて保和園と名付けられたのがはじまりといわれています。昭和初期、地元有志の手作りによって拡張整備され、池に築山を配した純日本庭園になり、名前も保和苑となりました。初夏には、あじさいまつりが盛大に開催されます。

施設の御案内

◆ 水戸八幡宮	水戸市八幡町8-54	Tel.029-221-5327
■ 祇　園　寺	水戸市八幡11-69	Tel.029-221-5229
◆ 桂　岸　寺	水戸市松本町13-19	Tel.029-221-4948
■ 保　和　苑	水戸市松本町13-19	
◆ 回 天 神 社	水戸市松本町13-33	Tel.029-226-9028
■ 愛 宕 神 社	水戸市愛宕町10-5	Tel.029-221-9247
◆ 光　台　寺	水戸市上水戸3-1-39	Tel.029-221-4856



水戸八幡宮(国指定重要文化財)

国の重要文化財の本殿、国の天然記念物の御葉付公孫樹(おはつきいちょう)をはじめとして、数々の文化財と鎮守の杜が保たれています。春は桜、初夏はあじさい、秋は紅葉の名所となります。茨城百景、茨城観光百選、水戸百景などに選定されています。



祇園寺 曹洞宗

明の心越禅師(しんえつぜんじ)の開山、徳川光圀公の開基による曹洞宗のお寺です。境内には、水戸藩重臣で幕末期に諸生派として活躍した市川氏・朝比奈氏らの墓所があります。



二十三夜尊桂岸寺

新義真言宗豊山派のお寺。地元では、水戸谷中の二十三夜尊と呼ばれています。縁結び・金運・合格に恵まれるとして遠く県外からも参拝者があり、「霜月三夜は逃げても詣れ」ということわざもあります。



延命地蔵尊(ぴんころ地蔵)

平成19(2007)年11月23日に建立された「ぴんぴんと元気に天寿を全うし、ころりと大往生をとげる」ことにご利益があると言われる延命地蔵尊です。毎月23日は「ぴんころ地蔵尊ご縁日」が行われており、参拝者で賑わいます。